

## オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会 トラック&フィールド種目日本代表選手選考要項

### 1. 編成方針

2024 パリオリンピック競技大会にむけて、本大会とブダペスト 2023 世界陸上競技選手権大会での成果は重要である。その過程において、本大会は 2022 年度の最重要競技大会と位置づけられる。

このことから本大会では、2024 パリオリンピック競技大会でのメダル・入賞を期待される競技者および出場権獲得が有望視される競技者を中心に選考するとともに、本大会の参加資格を有する競技者を最大限派遣する。

### 2. 開催地

オレゴン (アメリカ合衆国)

### 3. 開催期間

2022年7月15日(金)～7月24日(日)

### 4. 開催種目

#### (1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、マラソン、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、4×100m リレー、4×400m リレー、20km 競歩、35km 競歩

#### (2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、マラソン、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、4×100m リレー、4×400m リレー、20km 競歩、35km 競歩

#### (3) 混合

4×400m リレー

### 5. 主なスケジュール

5月7日(土)

第106回日本陸上競技選手権大会・10000m (2022/東京)

6月4日(土)～5日(日)

第106回日本陸上競技選手権大会・混成競技 (2022/秋田)

6月9日(木)～12日(日)

第106回日本陸上競技選手権大会 (2022/大阪)

6月13日(月)以降

第1次日本代表選手発表

※以降内定条件を満たした場合は、随時追加。

**6月26日(日)**

**参加標準記録有効期間終了**

6月29日(水)

ワールドアスレティックス (以下「WA」という。) から出場資格者公表

- ・承認された参加標準記録未達成競技者のリスト
- ・参加標準記録によって参加資格を付与された競技者リスト
- ・WA ワールドランキングと参加資格を取得した競技者
- ・参加資格を取得したリレーチームリスト

6月30日(木)以降

第2次日本代表内定選手発表

7月4日(月) 予定

エントリー締め切り

※以降、WA による追加の可能性あり。

### 6. 選考競技会

#### (1) 個人種目

- 1) 第106回日本陸上競技選手権大会 (2022/大阪)

- 2) 第 106 回日本陸上競技選手権大会・混成競技 (2022/秋田)
- 3) 第 106 回日本陸上競技選手権大会・10000m (2022/東京)

(2) リレー種目

- 1) 最重要選考競技会  
第 106 回日本陸上競技選手権大会 (2022/大阪)
- 2) 参考競技会  
WA が記録を公認する競技会

7. 選考基準

下記の各条件中の競技成績については、当該種目に係る成績のみ考慮する。下記の数字の若い順に優先する。

(1) 個人種目

- 1) 第 106 回日本陸上競技選手権大会 (以下「日本選手権」という。) 3 位入賞以上の成績を収めた競技者であって、日本選手権当該種目終了時点までに参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ①日本選手権の順位
  - ②参加標準記録有効期間内の記録
  - ③上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2022 年度に開催される国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 2) 日本陸上競技選手権大会 3 位入賞以上の成績を収めた競技者であって、参加標準記録有効期間終了までに参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ①日本選手権の順位
  - ②参加標準記録有効期間内の記録
  - ③上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2022 年度に開催される国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 3) 日本選手権 3 位入賞以上の成績を収めた競技者であって、ワールドランクにより出場資格を得た競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ①日本選手権の順位
  - ②ワールドランク (2022 年 6 月 29 日に WA 公表された本大会の有資格者リスト)
  - ③参加標準記録有効期間内の記録
  - ④上記①～③の基準で優劣がつかない場合は、2022 年度に開催される国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 4) 参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ①日本選手権の順位
    - a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は記録上位
  - ②参加標準記録有効期間内の記録
  - ③上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2022 年度に開催される国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 5) ワールドランクにより出場資格を得た競技者。ただし、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。
  - ①日本選手権の順位
    - a. ラウンド進出上位
    - b. 同じラウンド内で比較する場合は記録上位
  - ②ワールドランク (2022 年 6 月 29 日に WA 公表された本大会の有資格者リスト)
  - ③参加標準記録有効期間内の記録
  - ④上記①～③の基準で優劣がつかない場合は、2022 年度に開催される国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績
- 6) ファイナルエントリー後に WA から追加による出場資格が認められた競技者。

## 補足

WA のルールとして、100m 代表選手は、4×100m リレーに、400m 代表選手は、4×400m リレーにそれぞれ必ずエントリーされることから、100m 代表選手及び 400m 代表選手については、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画し、参加を求めた遠征、競技会及び合宿に参加した者の中から選考するものとする。

### (2) リレー種目

各リレー種目の代表選手は、下記の基準でリレーの特性を考慮して選考する。

混合 4×400m リレー、及び男女 4×400m リレーは、両種目の総合的な戦略を踏まえて選考する。

強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画し、参加を求めた遠征、競技会及び合宿に参加した者の中から選考するものとする。

#### 1) 男女 4×100m リレー

①100m 代表競技者

②日本選手権 (100m/200m)、国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績を総合的に判断し、リレーの特性と戦略を考慮して選考された競技者。

#### 2) 男子 4×400m リレー及び混合 4×400m リレー (男子)

①400m 代表競技者

②日本選手権 (400m/200m)、国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等) の成績を総合的に判断し、リレーの特性と戦略を考慮して選考された競技者。

ただし、200m の上位者は 4×400m リレーの特性を考慮する。

#### 3) 女子 4×400m リレー及び混合 4×400m リレー (女子)

①400m 代表競技者

②日本選手権 (400m/200m)、国内主要競技会 (日本グランプリシリーズ等、資格記録取得のために実施したトライアル) の成績を総合的に判断し、リレーの特性と戦略を考慮して選考された競技者。

ただし、200m の上位者は 4×400m リレーの特性を考慮する。

## 8. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記選考基準に従い下記の方法で選考する。

### (1) 個人種目

#### 1) 日本選手権終了時点における内定及び決定 (選考基準 (1) 1) )

日本選手権 3 位入賞以上の成績を収め、日本選手権終了時までに参加標準記録を満たした競技者については、選考基準 (1) 1) ①及び②に従い、WA の定める各種目の出場可能人数に達するまで、日本選手権終了時点において即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

選考基準 (1) 1) ③による選考については、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て専務理事が承認することにより決定する。

#### 2) 日本選手権終了から参加標準記録有効期間終了時点における内定及び決定 (選考基準 (1) 2) )

日本選手権 3 位入賞以上の成績を収め、参加標準記録有効期間終了までに参加標準記録を満たした競技者については、選考基準 (1) 2) ①及び②に従い、優先順位上位の項により選考された者も含めて、WA の定める各種目の出場可能人数に達するまで、参加標準記録有効期間終了時点において内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

選考基準 (1) 2) ③による選考については、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

#### 3) WA による参加有資格者発表後の選考 (選考基準 (1) 3) ~5) 、2022 年 6 月 29 日以降予定)

前記 1) 及び 2) の項により選考された者では WA の定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、選考基準 (1) 3) ~5) に従い、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

#### 4) ファイナルエントリー後の WA ランキングによる追加 (選考基準 (1) 6) 、2022 年 6 月 29 日以降予定)

選考基準 (1) 1) ~5) により代表選手として決定した者が WA の定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、WA から追加による出場資格が認められた競技者を、専務理事が承認することにより決定する。

- 5) 前記1)～4)にかかわらず、選考後に辞退等により選考を取り消すべき状況が発生した場合には、その時点において適用すべき決定手続により、必要な選考（既に決定した選考の取り消しも含む）を行うものとする。

(2) リレー種目

WAによる参加有資格者発表後の選考（選考基準(1)1)～5)、2022年6月29日以降予定）選考基準(1)1)～5)に従い、WAルールによりリレー選手として選考される個人種目で選考された選手とあわせ、強化委員会が原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

9. 補足

- (1) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (2) WAが定めるエントリースタンダードに準じて必要に応じて、補欠選手を選考できる。
- (3) 参加標準記録の有効期間は下記の通り。  
10000m、混成競技、リレー：2020年12月27日～2022年6月26日  
その他の種目：2021年6月28日～2022年6月26日
- (4) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (5) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
- 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
  - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (6) 代表選手は、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならない。なお、WAのルールとして、100m代表選手は、4×100mリレーに、400m代表選手は、4×400mリレーにそれぞれ必ずエントリーされることから、100m代表選手は、4×100mリレー、400m代表選手は、4×400mリレーについても、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならないことに留意されたい。
- (7) リレーの代表選手（WAのルールにより100m代表選手または400m代表選手として、WAのルールにより、4×100mリレーまたは4×400mリレーにエントリーされた者を含む）は、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画する遠征、競技会及び合宿に参加する義務を負うものとする。
- (8) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (9) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会及び選考基準について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上

オレゴン 2022 世界陸上競技選手権大会  
トラック&フィールド種目ターゲットナンバー・参加標準記録

男子		種目	女子	
ターゲットナンバー	参加標準記録		ターゲットナンバー	参加標準記録
48	10.05	100m	48	11.15
56	20.24	200m	56	22.80
48	44.90	400m	48	51.35
48	1:45.20	800m	48	1:59.50
45	3:35.00	1500m	45	4:04.20
42	13:13.50	5000m	42	15:10.00
27	27:28.00	10000m	27	31:25.00
40	13.32	110mH/100mH	40	12.84
40	48.90	400mH	40	55.40
45	8:22.00	3000mSC	45	9:30.00
32	2.33	走高跳	32	1.96
32	5.80	棒高跳	32	4.70
32	8.22	走幅跳	32	6.82
32	17.14	三段跳	32	14.32
32	21.10	砲丸投	32	18.50
32	66.00	円盤投	32	63.50
32	77.50	ハンマー投	32	72.50
32	85.00	やり投	32	64.00
24	8350	十種競技/七種競技	24	6420
2021 ワールドリレー上位 10 ヶ国 +WA トップリスト上位 6 ヶ国		4×100m リレー 4×400m リレー	2021 ワールドリレー上位 10 ヶ国 +WA トップリスト上位 6 ヶ国	
2021 ワールドリレー上位 12 ヶ国 +WA ランキング上位 4 ヶ国		混合 4×400m リレー		

※男女 4×100m リレー、男子 4×400m リレー、混合 4×400m リレーは、シレジア 2021 世界リレーの成績により、本大会の出場権獲得済み。